

ER(English Reading)の取り組み

- 【仮説】 (1) キーワードを見ながら、教科書の本文を自分の言葉で言い直す
 (2) 絵を見ながら、感想を交えて教科書の本文を発表できる

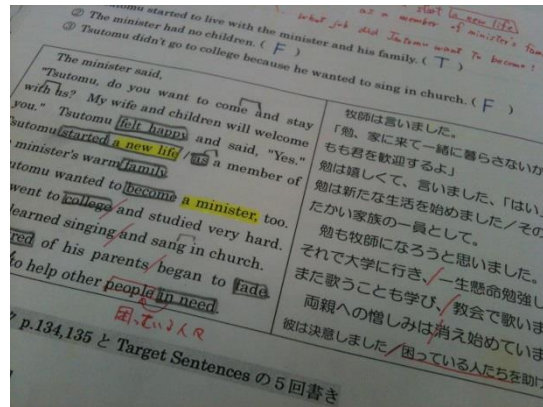
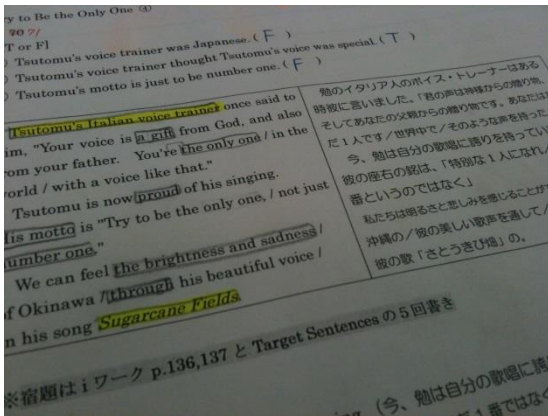
【実施概要】

対象生徒 中学2年1~6組 (205名)
 教科名・授業科目名 「English Reading」
 取組タイトル retelling
 日時 11月初旬~12月中旬

授業は、ERの教科書を自分の言葉で語り直す retelling を行った。以下に、授業方法を記す。

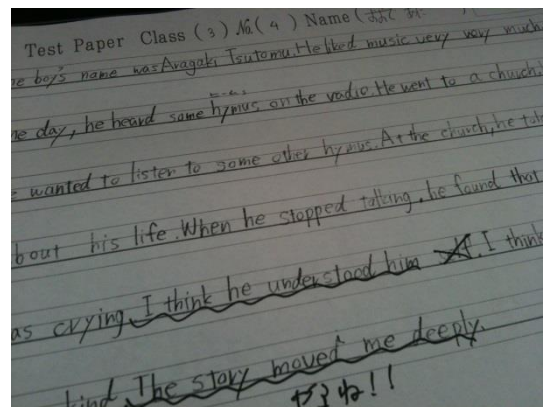
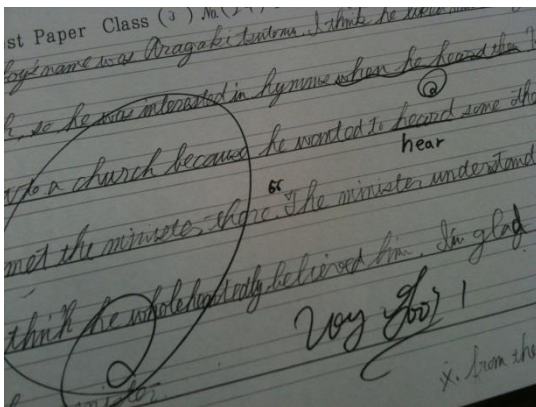
① 内容理解

教科書の内容を、オリジナルのプリントを使いながら個人やペアで音読しながら、発音やイントネーションを学び、ある程度暗唱できるまで練習する。



② キーワードを見ながら retelling

黒板に書いた教科書のキーワードを見ながら、ある程度暗唱した教科書の内容をペアで発表する。その後、数人を教壇に立たせて発表させる。発表ごとに、良い点や改善点を指摘する。その日の宿題で、本文を書きながら retelling の内容を作成し、練習してくるよう指示した。次の授業の始めに、発表してもらったのち、全員に retelling の内容を書いてもらった。その後、回収し添削した。



③ 絵を見ながら retelling

4つのパートに分かれている教科書の1ユニットが終わったのち、前半部分の2つのパートに関する絵を黒板に掲示した。その後、添削したプリントを返却し、10分間でより良いものを書くよう指示。その際に、自分の感想を必ず入れるよう呼びかけた。その後、ペアで練習させたのち、ペアで教壇に立ってもらい、retelling を発表した。



【評価】

[生徒の感想]

- ◇I think it is good, because we will be able to speak English. But I think we need to write English, too. Writing and Speaking English is necessary to us.
- ◇I think retelling is interesting. I want to do retelling again. I wait for ER class every week.
- ◇自分の英語で語りなおすことで、覚えやすくなった
- ◇自分が今、どれだけ英語を使えて話せるのか分かるのでとても良い
- ◇最初は難しく、2,3文しか書けなかったけど、今は5,6文書けるようになって嬉しい。英語を使うことがとても身近になった
- ◇問題をひたすら解くよりも自分で文章を作ることによって深く理解できたと思う
- ◇例文だけでなく、自分の言葉で違う英文が話せるようになった
- ◇教科書のポイントがきれいにまとまるので、テスト勉強もしやすかった。また今までと違い、グループで練習するので楽しかった
- ◇すごく楽しいし、英語がどんどん頭に入ってくる
- ◇友だちと協力したり、クラスの前で発表することはとてもいいことだと思います
- ◇自分の思いつくままのことが言えるから素直になれる。発音も身につくし、入学した時より100倍は英語が上手になっていると思う ◇英語の授業が前より楽しくなった
- ◇前で発表することで、その英文について真剣に考えたり、共感したりすることで、その内容が自然と頭に入ってくるのがいいと思った
- ◇文章だけでなく、話もできないと、外国人に自分の気持ちは伝わらないので、何度もやってすらすら話することができるようにしたい。また、retelling は、今の自分の英語力を知ることでもできる
- ◇覚えたはずなのに、いざ発表すると緊張してうまく発表できなかった。けど、皆の発表が素晴らしく、自分が小さく見えた。良い体験だった

[担当教員の感想]

想像以上に retelling に対して、良い感想を持っていることがよく分かった。最初にキーワードを見ながらペアで発表と個人発表、最後に絵を見ながらペアで発表するなど、段階に応じて難易度を上げたことは良かった。これまでの授業では、単に英文を暗唱することにとどまり、生徒にとって「暗唱のための暗唱」とどまっていたが、retelling を通じて、生徒は一度自分の頭の中に単語やフレーズを取り込み、その後、感想を交えながら自分の言葉として発信することで、教科書の定着度や理解度が以前の授業に比べて高まった。今後も、改善を加えながら retelling の取り組みを続けていきたい。